※令和４年度以降入学生用

学校番号	408

令和５年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ａ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	数学Ａ「Essence」　（東京書籍）						
副教材等	CATCH　数学Ａ　（東京書籍）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・プリント用ファイル、ノートを各一冊用意してください。
・課題は、定期的に提出してもらいます(テスト前等)。
・主体的に取り組む態度に関しては、課題提出・発表、ならびに授業態度から算出します。

２　学習の到達目標

場合の数と確率、図形の性質についての基礎的な知識や技能を習得します。また、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにします。さらに、それらを活用する態度を身に付けることを目標とします。
数学と人間の活動に関しては、長い人類の歴史の中で、数学がどのように関わり、発展してきたのかを自ら調べ、学ぶことで、物事の知見が豊かになることを目標とします。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	場合の数と確率、図形の性質において、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けるとともに、基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解することができる。 数学と人間の活動については数学の歴史的な関わりと発展に関して理解することができる。	事象を数学的に考察し、表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して場合の数と確率、図形の性質における数学的な見方や考え方を身に付けている。 数学の歴史的な発展に関し、様々な文献や ICT 機器を駆使して調査し、それらを纏めて発表することができる。	場合の数と確率、図形の性質数学と人間の活動に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを問題演習や調査結果の作成を行う中で、主体的に取り組む態度を育むる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	図形と性質	・三角形の性質 ・円の性質	a:図形の性質を利用して角度や長さを計算し、値を求めることができる。 b:図形の性質を利用して、未知の図形問題の際に性質を取捨選択することができるとともに、過程を説明することができる。 c:図形の性質に関し、新たな性質の発見等に主体的に取り組むことができる	確認テスト 定期テスト	確認テスト 定期テスト	振り返りシート 学習物提出
2	場合の数・確率	・集合と場合の数 ・順列と組み合わせ ・確率	a:集合、場合の数、確率に関して、定理や公式を用いて計算し、値を求めることができる b: 集合、場合の数、確率に関して、定理や公式の意味を理解し、場面に応じて適切な定理や公式を運用することができる。 c:日常生活を取り巻く中で、集合、場合の数、確率が密接に関わっていることを知り、積極的に取り組んだり、調べようとすることができる。	確認テスト 定期テスト	確認テスト 定期テスト	振り返りシート 学習物提出
3	数学と人間の活動	・数学と人間の活動	a:数学の歴史的な偉人の存在や、過去に発見された定理等を自ら調べ、学ぶことができる b:数学の歴史的な発展によって、現在の生活にどのような変化をもたらしたのかを考察することができる c:数学に関する調べ学習や調査結果を通して、数学の学習に対し、主体的に取り組むことができる	ワークシート作成 定期テスト	ワークシート作成 プレゼン発表 定期テスト	ワークシート作成 プレゼン発表

※令和４年度以降入学生用

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度